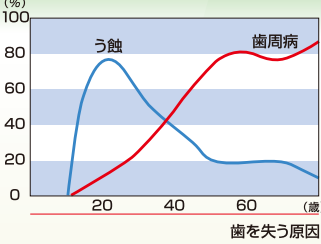


# はち まる にい まる 三重の8020

## 生涯を通じたお口の健康づくり

### 歯は歯周病で失われます

歯周病で歯を失わないために、歯科医院での定期的なチェックと指導を受けましょう



### 高齢期のむし歯に注意!!

歯ぐきが下かって、歯の根が露出してくると、新たなむし歯が発生しやすくなります。

### 訪問歯科診療

介護状態の改善、生活の質の向上

食欲増進 誤嚥性肺炎防止  
寝たきり状態の改善

### 訪問歯科診療

歯ぐきの腫れ 入れ歯が合わない  
口の中が汚れている 歯が痛い

### 作業能率アップは職場の健康管理から

むし歯 歯周病  
痛み 噛めない  
ストレス 口臭

勤労意欲低下

### 事業所健診

### COを守ろう!!

CO(シー・オー)とは?  
初期むし歯の疑いがある歯で、そのまま放置すると、むし歯になってしまう恐れがあります。

### 喫煙のデメリット

全身への影響はもちろんのこと、**歯周病**になりやすく、治りにくくなります。  
未成年の喫煙は、さらにリスクが高くなります

### 歯肉炎(軽度の歯周病)

歯ぐきが腫れる、出血する。  
歯周病は低年齢層から始まります。

### 6歳臼歯は歯の王様

6歳臼歯は歯並び、噛み合わせを決めるリーダー  
6歳臼歯は力持ち

### 食育

・規則正しく!  
・栄養のバランスよく!  
・おやつを上手に選びましょう!

### 乳離れはあせらずに

噛む力は、おっぱいを一生懸命に吸うことによってついてきます。

### むし歯予防にはフッ素を

フッ素塗布 フッ素洗口

### 3歳児健診

育児相談や情報交換の場としても活用しましょう。

### 乳児期

### 1歳6か月児健診

むし歯の検査もしますが、将来むし歯になりやすいかどうか判断します。

あごはややひいて  
45度位

### 胎生期

### 歯科治療に不安を抱かずに

妊娠に伴う口腔内の環境の変化によって、むし歯や歯肉炎が起こりやすくなります。

### よい歯の赤ちゃんを目指しましょう

妊娠中は、赤ちゃんの歯の芽ができる大切な時期です。永久歯も、妊娠3~4か月ごろから始まっています。

### 登山口

# 年に2回は定期健診を受けましょう!